



学生の図書館利用と学習成果

アウトカム評価のすすめ

文教大学学園 戸田あきら

図書館は大学に必須の機関か？

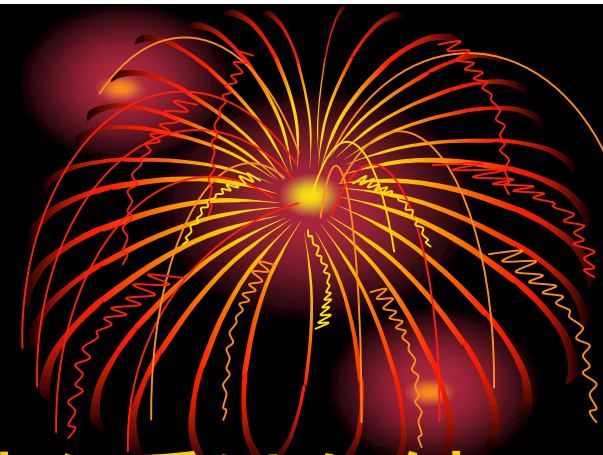


★ 大学設置基準

★ 第36条(校舎等施設) 第38条(図書等の資料及び
図書館)

★ 実際に学生・教職員の役に立っているか？

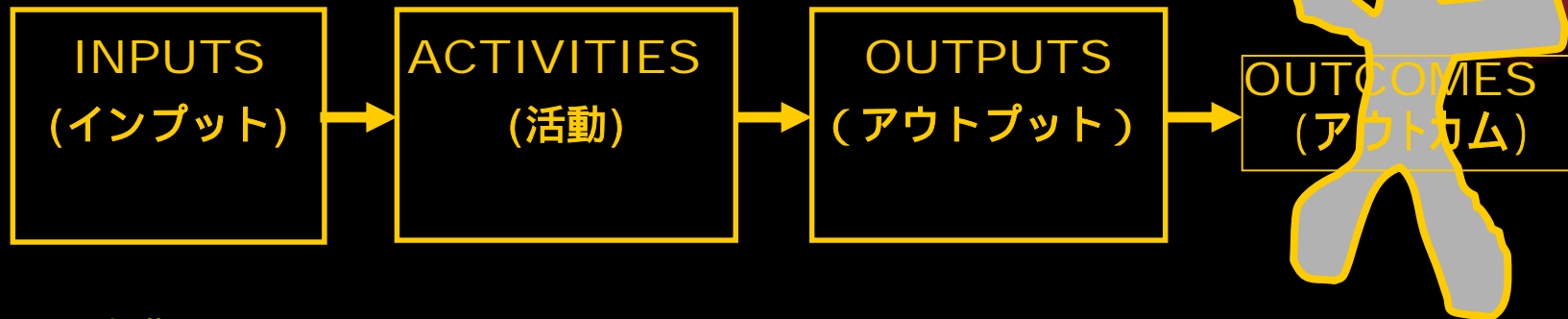
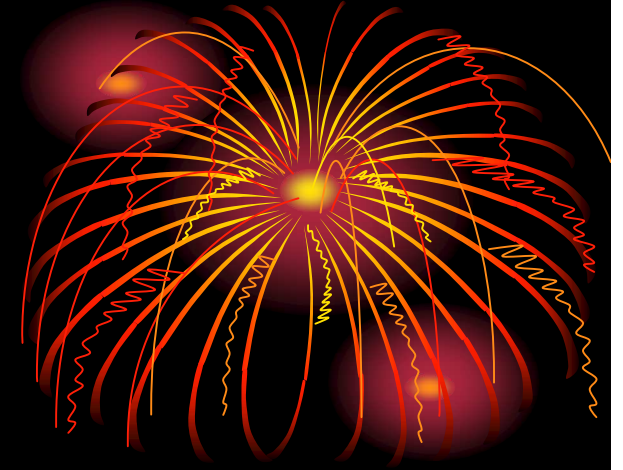
アウトカムとは(1)



★ アウトカムとは、サービス提供を受けた結果、個人あるいは人々のプログラム活動中あるいは参加後に生じた便益または変化である。(United Way of America)

- ★ Measuring Program Outcomes: A practical Approach.
<http://national.unitedway.org/outcomes/resources/What/intro.cfm>

プログラム構造モデル



出典 : United Way of America

“Introduction to Outcomes Measurement: What are Outcomes?”

<http://national.unitedway.org/outcomes/resources/mpo/model.cfm>

アウトカムとは(2)



- ★ アウトカムとは対象とした人たちや社会状況に関する観察された特性であり,これはプログラムの特性ではない.
- ★ 別な言い方をすれば,アウトカムとは,原則としてプログラムを受けなかった人たちや状況においても常に観察されうる特性に関することである.

★ ピーター・H・ロッシ他著『プログラム評価の理論と方法』日本評論社, 2005, P.193

アウトカム評価の目的



- ★ 何かのプログラムを実施したのには目的があったはずー対応する特性に変化があったのか？
- ★ 図書館設置の目的
 - ★ 学生の学習支援
 - ★ 研究者の研究支援
 - ★ 教員の教育支援
 - ★ 学生の厚生
 - ★ etc

アウトカムを生み出すもの



- ★ 必ずしも評価対象とするプログラムのみによって生み出されるわけではない(多くの要因が関わって生み出される)。
- ★ 直接的に生み出されるアウトカムと間接的に生み出されるアウトカムがある(波紋のように広がるアウトカム)。

多様なアウトカム



- ★ 学習上の, 研究上の, 文化的な, 経済的な
- ★ 個人, 集団, 組織, 社会
- ★ 予期した, 予期しなかった

プログラムの目的・目標はなんだったのか？

目的・目標に対応したアウトカムが成果

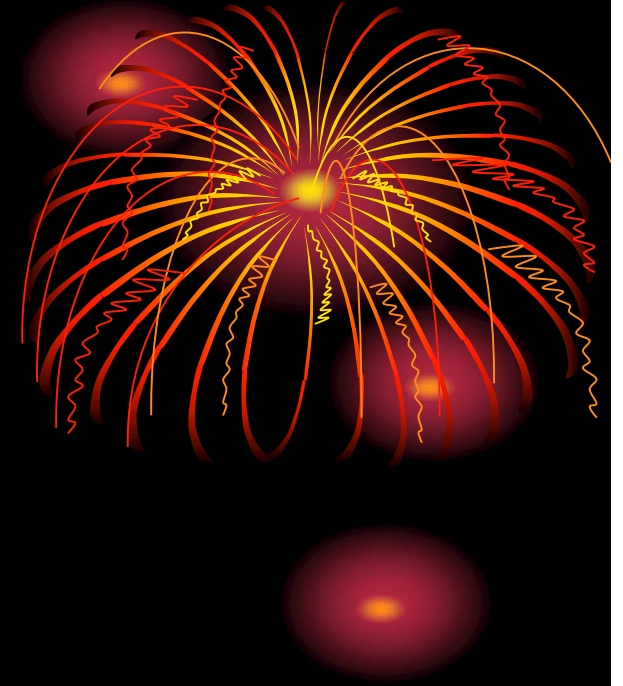
図書館のアウトカム評価



- ★ アウトカムを把握することによって図書館の目的達成状況を評価しようという試み
- ★ 注目するアウトカムは何か？
- ★ いかにしてアウトカムを把握・測定するか

注目するアウトカム

- ★ 図書館の目的(評価したい機能)
学生の学習支援
- ★ 変化を生じる学生
の特性
能力レベル
- ★ 図書館の関与によって学生の
能力レベルに変化(学習成果)
を生じたか？



方法1: 情報リテラシーに注目



- ★ Hernon & Duganの方法
- ★ 情報リテラシープログラムの提供

効果の測定

- ★ 実験的手法が可能

Peter Hernon, Robert E. Dugan 『図書館の価値を高める – 成果評価への行動計画』 永田治樹他訳, 丸善, 2002

方法2：学習成果との関連を見る



- ★ 図書館の利用と獲得している学習成果の関連を見る

図書館利用 利用により得るもの 学習成果

- ★ 利用の差異は獲得する学習成果の差異に関連しているか？

文教大学での調査

あわせて、その学習成果を得るにあたっての図書館の貢献度を聞く

利用により得たもの

相関分析

学習成果

図書館利用の直接的なアウトカム

大学の目的に係る成果尺度

結果1 「得たもの」と「学習成果」

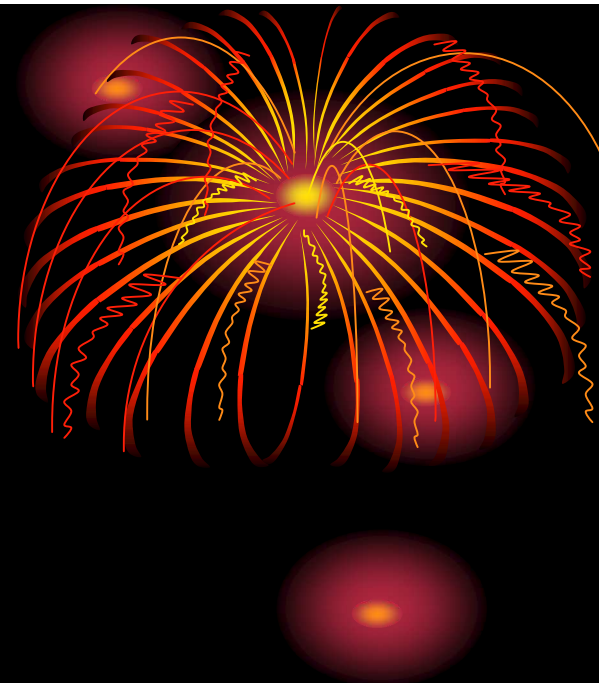
	一般教養	専門知識	情報力	考える力	その他
情報や知識	<u>.362**</u>	.414**	<u>.315**</u>	<u>.251**</u>	.181**
新しい見方	<u>.244**</u>	.187**	<u>.266**</u>	.194**	
本との出会い	<u>.214**</u>	<u>.248**</u>	<u>.202**</u>	<u>.245**</u>	
充実感	<u>.245**</u>	<u>.207**</u>	<u>.222**</u>	<u>.223**</u>	.159**
学習の場所	<u>.230**</u>	<u>.206**</u>	.177**	.175**	<u>.215**</u>
知的雰囲気	.197**	.142*	<u>.207**</u>	<u>.236**</u>	
情報システム		.120*	<u>.249**</u>	.148**	
情報の探し方知識	.188**		.511**	<u>.201**</u>	

結果2 図書館貢献度



- ◆ 図書館を利用して「知りたいと思っていた情報や知識」を「大いに」あるいは「だいたい」得たと答えた学生は、それ以外の学生に比べ「専攻分野の専門知識」獲得に対する図書館の貢献を高く評価している。(4.23 : 3.55)
- ◆ 「情報の探し方の知識」においても同様(4.18 : 3.28)

慶應SFCでの調査



利用者のコンテキスト

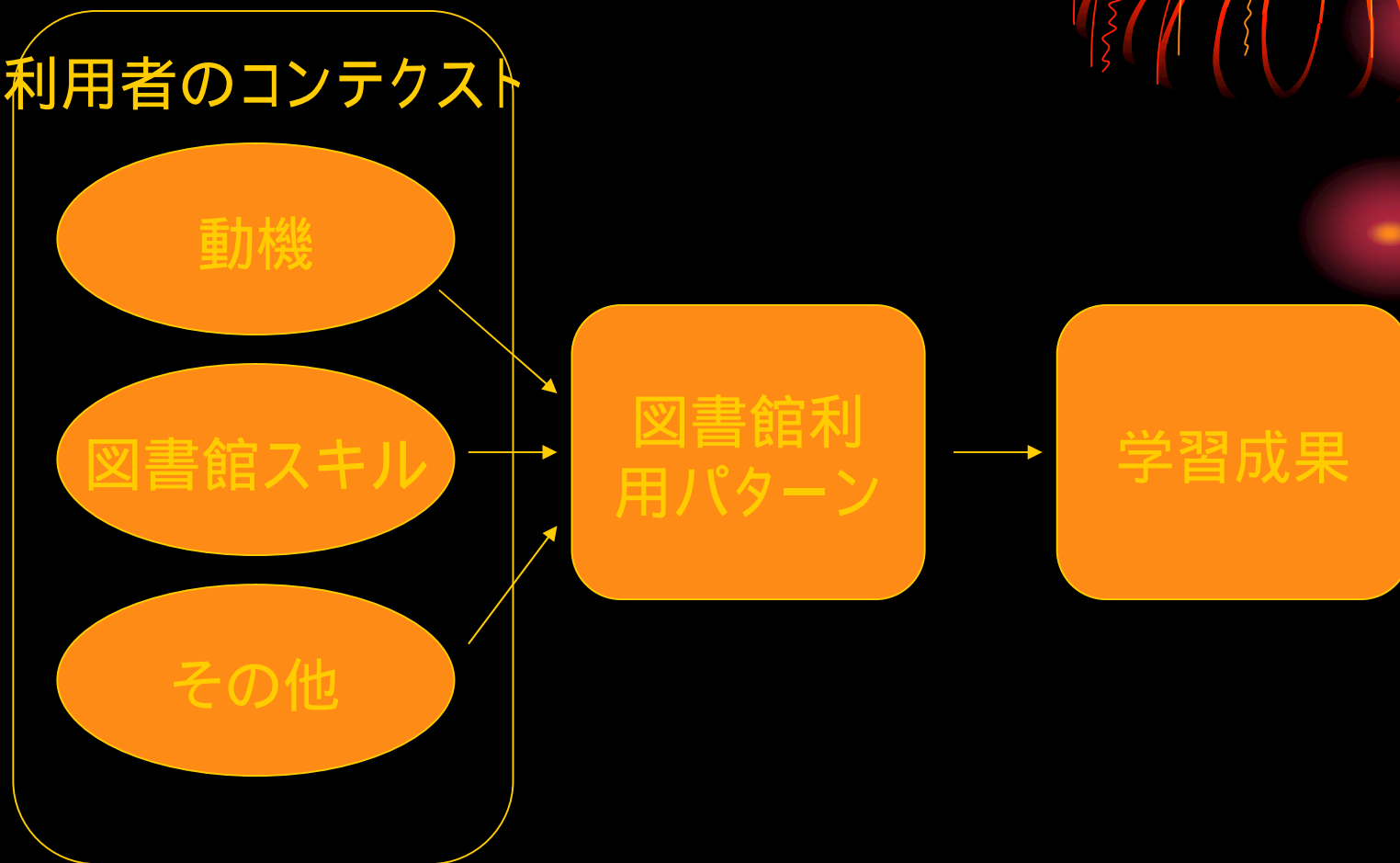
動機

図書館スキル

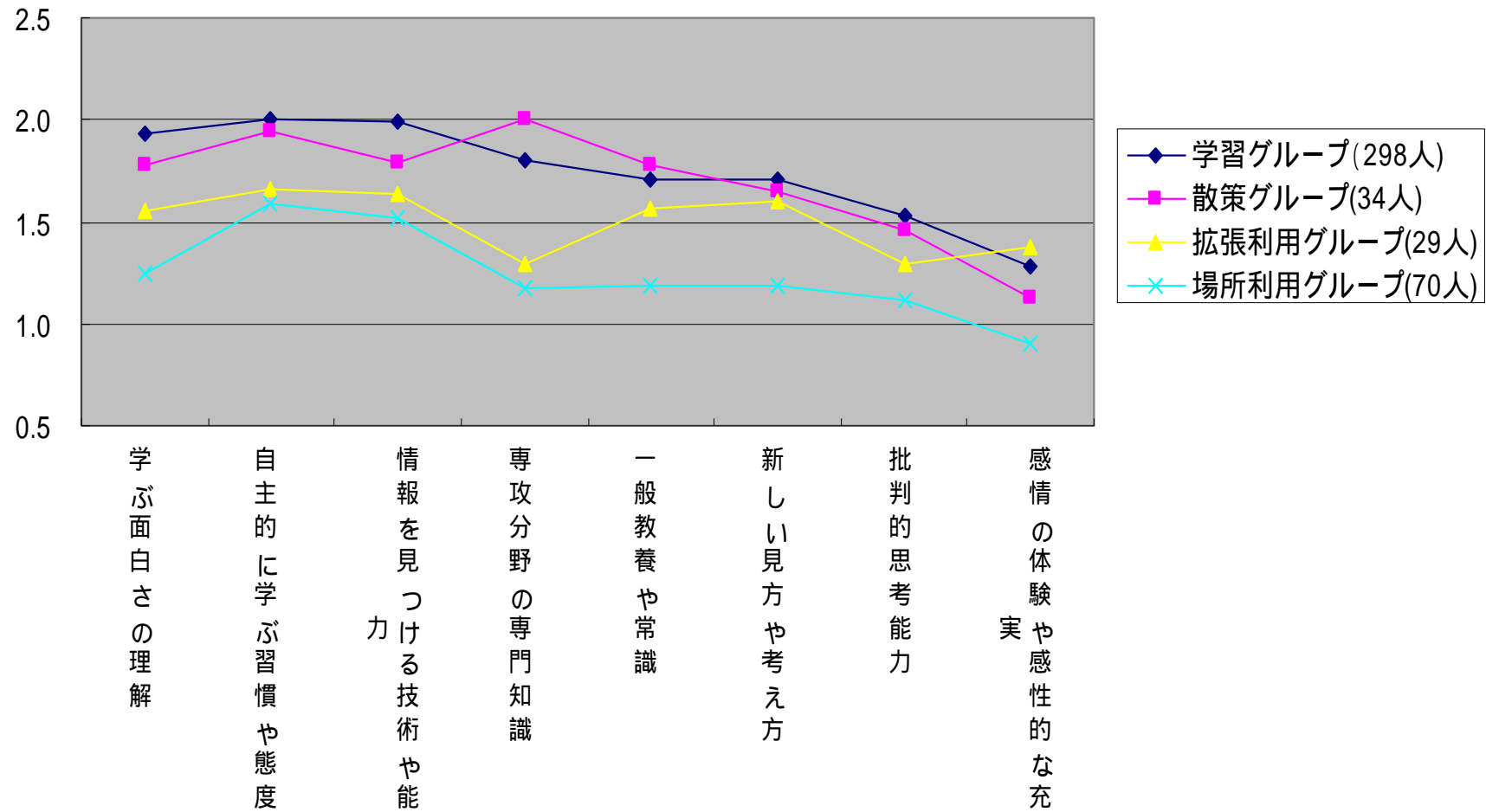
その他

図書館利用
パターン

学習成果



グループごとの学習成果(1)



グループごとの学習成果(2)



グループ	学ぶ力因子	知識教養因子	人間力因子
学習	0.182	0.171	0.118
散策	0.040	0.202	-0.041
拡張利用	-0.327	-0.265	0.055
場所利用	-0.629	-0.691	-0.489

まとめ



- ★ 図書館利用と学生の学習成果には関連があり、図書館が学習成果獲得に貢献している可能性は高い。

各大学で測定 アピールを！

- ★ 図書館の何がどのように学習成果に関連しているか。

より効果的な図書館利用促進の追求を！